

校長室だより

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/maruyamadai/>

「心の貯金通帳」

校長 藤 至光

12月に入り、寒さが増してきました。皆さんの体調はいかがですか。

毎朝の登校時の私の服装もいよいよダウンが必要な時期になりました。そして、日々寒さを増しているせいか、子どもたちの登校時間もやや遅くなっているようにも見えます。なぜなら、始業まで「ラスト2分」の時間帯で、舞岡・上郷線から校門に向かう人数が増えているからです。この「ラスト2分」で毎日持久力を鍛えているというのであれば、それぞれで面白いのですが、きっとそういう生徒はいないでしょう。ですから、「あと2分早く家を出ていれば走らなくてもよいのになあ。」と、感じてしまう今日この頃です。そのように切羽詰まった登校シーンでも、「おはようございます！」の挨拶を忘れない丸中生は本当に素晴らしい。そして、このところ私が校門に姿を見せると3年生の教室のベランダから「おはようございまーす！」と元気な挨拶のシャワーをいただいております。生徒たちの挨拶で朝から元気をもらっています。本当にありがとう。

新型コロナウイルス感染症の感染者数の増加について、新聞やテレビ、ネットニュース等で連日報道されています。これまでよりも感染が身近に迫っているように感じます。感染予防にはこれまで通り感染経路を断つことが重要です。こまめに適切な手洗い、マスクの着用、三密を避ける等、新しい生活様式の当たり前を確実に実行していくことが求められます。しかし、予防策を講じても感染してしまうこともあるようです。ですから、学校としては、感染が拡大しないように生徒、教職員で適切な行動をし続けることが大切だと考えています。

さて、話は変わりますが、皆さんは貯金通帳を持っていますか。最近ではお年玉の額が多いので、銀行もお正月を過ぎると子どもを対象に銀行口座の開設を勧めることもあるので、自分の貯金通帳をもっている人も多いのではないかと思います。私もいくつかの銀行の貯金通帳を持っていますが、どの通帳も大した額は入っていません。いつかはめいっぱい貯めてと思うのですが、次から次へと出ていくばかりで、残りません・・・。

この貯金通帳、実はみんなの心のなかにもあるように思うのですが、いかがでしょうか。君たちが生まれてから今まで、いろいろなものを心の中に貯金してきていると思います。それは、お金以外の目に見えない、大切なものを貯金してきているように思います。自分の心の中の通帳をちょっと覗いてみてください。小さいときから大切に、大切に蓄えてきたもの、あるいは、家族や親せき、友だちなどからいただいたものがたくさん入っていませんか。それとも、私の貯金通帳のように出ていくばかりで、たまっていないのでしょうか。借金だらけの心の通帳では、とても寂しいですよ。もしかしら、心の中にはいつもたくさん貯えを持つ人を、心の豊かな人というのかもしれない。私はみんなに負けないう貯えしていきます。皆さんも自分の心の通帳に、丸中時代の思い出貯金をして、心を豊かにしていってください。